

10カ月目の非常勤のつばき

返子市民となって 30 余年、勤務して初めて市民交流センターに足を踏み入れました。アツと言う間に 10 カ月、やっとこの頃、周りを客観的(?)に観ることが出来る気がします。

まず館内に見える方々が、あかちゃんから学生、年配の方々までうれしい広がり。利用者の方々のうらやましい向学心。そして今回の大震災に象徴されるように社会の予想出来ない変化にも対応しなければならぬ場であること…。



バイカオウレン (大菩薩峠にて)

若い女性も、現役バリバリのサラリーマンも楽しく来館する魅力ある交流センターにするには、どうしたらいいか。市民の方々に教えられながら勉強する毎日。この交流センターの存在が私にとっての生涯学習かもしれません。

交流センター 利用案内 巻の6



B1F 屋内温水プール

何時も利用させていただいている、金光眞司です。



ライフスタイル 参考になります!

健康のためと思い、始めたスイミングですが、泳げるようになってくると日課です。スイミング後は爽快な気分が仕事が始められて最高です。

清潔で、リーズナブルな料金、親切なスタッフ、アクセスの良さ、営業時間の長さ etc... 若い方達ももっと健康管理、体力増強に返子市の施設を有効利用してはいかがでしょうか?

いつも綺麗に館内を掃除しているスタッフの皆さんにも感謝しております。

【プール使用料金】

使用区分		1回	回数券(11回)	
大人	市内	65歳未満	300円	3,000円
		65歳以上	250円	2,500円
	市外	600円	6,000円	
小人 (小・中学生)	市内	200円	2,000円	
	市外	400円	4,000円	



新 統括責任者の加藤です。よろしくお祈りします!

- 25m、5コース、水深1.15m (3コースは可動床0.5~1.15m)
- ジャグジー (8人程度) ジェット気流でリラックス。
- 採暖室 (8人程度) 冷えた体を温めます。

6月 プールセンターカレンダー

※節電などにより、休業になる場合もあります。

日	曜日	プール専用使用コース数		交流センター
		10~12時	13~15時	会議室関連
1	水	2コース		7月分予約抽選会
2	木		2コース	
3	金		2コース	7月分先着順申込
4	土		2コース	
5	日			
6	月			
7	火	休館日		
8	水			
9	木			
10	金			
11	土		2コース	
12	日			
13	月		2コース	
14	火		2コース	
15	水	2コース		
16	木		2コース	
17	金		2コース	
18	土		2コース	
19	日			
20	月		2コース (~15:40)	
21	火	休館日		
22	水	2コース		
23	木		2コース	8月分事前予約受付
24	金			
25	土		2コース	
26	日			
27	月		2コース (~15:40)	
28	火			
29	水		2コース	
30	木		2コース	
7/1	金	返子小授業		8月分予約抽選会
2	土		2コース	
3	日			8月分先着順申込
4	月	返子小授業	2コース	

- ・専用使用がある日は、3コースのみの使用となります。
- ・専用使用がある日でも、9時~10時、12時~13時、15時以降は基本的に全コースご利用いただけます。

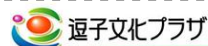


被災地への継続的な支援のために

4月17日から約1週間、被災地の支援で宮城県石巻市の大街道小学校に行ってきました。ここは、避難所として現在も200人以上の人たちが避難している場所です。壊滅的な被害を受けた地域から近く、生活するためのほとんどのものを救援物資に頼っていました。電気は、通っていましたが、上下水道が使えないためトイレは仮設で、もちろんお風呂には入れません。また、定期的なごみの回収もないため衛生環境は悪化する一方。その上、学校の周りは、津波が運んできたヘドロや魚の臭い、飼料工場から流れ出た飼料の臭いが入り混じり、マスクなしでは入れられない場所もありました。こんな状態での生活が2カ月以上も続いているんです。

そんな被災地に行って「自分は何ができるのか」と行きのバスの中でずっと考えていました。でも、現地に着いた時、避難所の人たちも同じことを真剣に考えていたんです。被災直後には止まって見えた町は、すでに動き出していて、「避難所にいけば誰かがどうにかしてくれる」と待っている人はいませんでした。みんなこれ乗り越えるために、一生懸命がんばっている。だから、被災した人たちとお互いに「自分たちには何ができるのか」って毎日話し合うことができました。

着々と前に進みつつありますが、復興にはかなりの時間がかかるはず。長期的な支援を行う中で、必要になる支援の形も変わっていくはず。誰もが現地で直接支援に携わることには難しいと思いますが、被災地のために「自分は何ができるのか」問い続けることで、きっと長期的な支援ができると信じています。大街道小学校のみなさん、これからもがんばりましょう! 市民協働課 今井敏之助



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県返子市返子 4-2-11  
TEL 046-872-3001  
FAX 046-872-3003  
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp



参加することに意義がある!?

亀

ヶ岡八幡宮の境内で毎年、春と秋に行われている市民の手づくりイベント「コミュニティパーク」の前夜祭、東日本大震災の被災者支援のためのチャリティ・コンサートのお手伝いをしました。



音楽の合間に行われた、被災地にボランティア活動に行った方々による報告会では、司会者が3人のゲストに順に質問をする形でテンポよく進めていくはずだったのですが…。マイクを持ったKさん、話し出したら止まらない!他の人たちのとまどいをよそに、30分の報告会のうち約25分間、一人で話し続けました。現地を見た光景のあまりの凄まじさ、自分が受けた衝撃の大きさに、思いがあふれ、語らずにはいられなかったのでしょう。

ステージを降りて我に返った(?)Kさん、「申し訳ありません」と頭をかいて反省しきり。他の2人は苦笑い。出演をお願いした私は、ほとんど出番のなかった2人に謝らざるを得ませんでした。

でも、Kさんだけでなく、3人の方にステージに上がっていただいたことには、意味があったと思っています。何事によらず、「1人だけじゃない」ということに大きな意味があります。

You may say I'm a dreamer, but I'm not the only one. (IMAGINE, ジョン・レノン)と思えるから。それが、次へのきっかけになるかもしれないから。…と思うことにしています。

市民協働コーディネーター 采下埴仁

ボランティアセンター(健)

携帯電話からも問合せOK!

市民の方からのご意見を受け、携帯電話でボランティアセンターのメールアドレスを読み取れるQRコードを作りました。



市民の皆さんにとって、さらに利用しやすいボラセンになるよう、これからも工夫していきます。平日のご来館やお電話が難しい方は、メールでもお気軽にお問合せください。折り返しお返事させていただきます。携帯電話のメールでドメイン指定受信などを設定している場合には「@zushi-shakyo.com」のメールを受信できるようにしておいてください。

開設日・時間:  
月曜日~金曜日 9時~17時  
(交流センター休館日・祝日は除く)

皆様のお越しをお待ちしています



連絡先:  
電話 046-873-8037  
FAX 046-872-2519  
Eメール vc@zushi-shakyo.com

よろしくお願いします！



協働のまちづくり推進担当として  
5月に着任しました。

### ♪自己紹介です。

ピアノを弾く人をピアニスト、バイオリンを弾く人をバイオリニスト、では駄洒落を楽しんでいる人はと尋ねられて「ダジャリスト」と容易に答えられます。文字は「駄洒落栖人」です。なぜオヤジは駄洒落が好きなのか、オヤジだけでなく子どもも好きなようです。頭の回転の早い人は、みんな駄洒落が得意だという科学的な根拠があります。

そうそういぶん前のことですが、逗子にも最後の二軒、銭湯がありました、逗子駅の側と小坪の漁港近くに…。銭湯の大好きな人を「湯利栖人」と呼びます。知りませんでしたか。どちらの言葉も私が考えましたから…。(笑)

では、この機会に「駄洒落栖人」と「湯利栖人」を覚えてくださいませんか。タキビストという言葉もありますが、これは BEEPAL (アウトドア雑誌の老舗) の編集長、斉藤さんが考えたものです。斉藤さんは「男たるものどんな状況でも焚き火が熾せなければいけません…」と言います。

男とは限りませんが、IH 調理器で炎を知らない子どもが出現する時代です。

マッチの擦れない子どももいます。マッチを知らない世代だっています。あの近藤真彦さんなんて思い出しては…世代がばれますよ。

市民と行政がマッチング・素敵な逗子のまちづくりにお役に立ちたいの想い、どうぞよろしく。



元中学校校長  
ギャグ絶好調!?  
細野裕 ですよ!  
ヨロシク!

## アンケート情報

5月のご意見です。



ご意見：節電しすぎなのでは？

ご回答：東日本大震災の影響で、電力の供給不足が懸念され、東京電力より節電の協力が求められています。そのため、通常よりも大幅な節電を実施しております。

- ・照明は大幅に消灯しています。
- ・空調の温度設定は最低レベルに変更して運転。
- ・会議室の冷房の設定温度は 28 度でお願い。
- ・なるべくエレベーターより階段を使う。

## 活動団体情報

### 突撃！インタビュー



#### こんな団体です

逗子が大好きで、地域に住んでいらっしゃる方々と交流の輪がほしくて立ち上げました。(埼玉から逗子に来て 18 年。) 現在、40 代から 70 代まで 15 名。フラダンスで皆様を明るく元気にしたいです。

#### 仲間たち

逗子の土地柄のようにおだやかで優しく、困っている人はほっとけない…仲間が一番大切ですよと言っています。自分の事より相手の事を思いやる。困っている方の役に立つ。年をとっても向上していこうと皆で取り組んでいます。

#### うれしかったこと

最初のころは、皆一生懸命でしたが、文化祭を 18 年続けていまして逗子の町にファンができ、『毎年楽しみにしています』と町で声をかけてくださるようになりました。

## ホクラニ渚フラ

問合せ：090-9971-7690 (藤田)



#### 目標は

若い方とお年寄りと、お互いに助け合い、心をつなげて、素敵なステージを作って行きたいです。

### 初心者大歓迎！

毎年見に来てくださる市民の皆様ありがとうございます。毎回ワクワクドキドキ、感動をもって帰っていただけるように、1 年かけて皆張り切っています。

仲間も募集しています。ぜひのぞいてみてください♪

入会金なし

月 2 回 3,000 円～3,500 円

月 (交流センター)・木 (逗子アリーナ)



藤田節子さん

……市民活動を紹介するコーナーです。掲載希望の団体を随時募集しています！……

## がんばってます！



### 桜山2丁目 会報

町内会報の印刷のため毎月来館される、桜山2丁目会。会報は総会の議事録、お誕生や訃報、新入会員、世帯数の報告など幅広い内容です。市役所の相談窓口「まちかどホットライン」の活用事例や活用方法など、生活の中で耳寄りな情報の提供もあります。

市の「資源回収奨励金制度」を利用した取り組みもわかりやすく紹介されています。これは奨励金を交付することにより、紙・布など地域の資源物の収集を促進し、ゴミの減量化を図る制度です。会報では、種類ごとの資源回収量と金額を発表しています。先月は、新聞紙 900kg、雑誌 880kg、段ボール 1,260kg、ミックス紙 2,550kg、飲料用パック 50kg、布 430kg、合計 6,070kg、奨励金 11,670 円と報告。ゴミがこの金額とは驚きです！数値を“見える化”することにより、地域一丸となってゴミの減量化に取り組めますね。

毎月の発行は、情報収集などご苦労も多いかと思えます。役員の皆様、毎月お疲れ様です。楽しみに待っている方のために、お互いに頑張りましょう

### ビーチFM・尾前さん 被災地へ行く



場所は岩手県宮古市。津波にのまれたエリアは、それはもうひどいものでした。しかし、人間の力はすばらしいです。震災後1ヶ月で、道の瓦礫は取り除かれ、交通網が確保され復興へ向けて皆が頑張っていました。

今回の私の仕事は、災害後に急遽開局した災害ラジオ局「みやこ災害 FM」への支援です。急な開局なのでオンエアする CD などなく、DJがひたすらしゃべり続ける状況。そこで音源を東京から衛星経路で送る機器の設置と、宮古を離れている避難者が街の情報をリアルタイムで聴けるように、ネットで配信する機器の設置でした。

この作業で音楽がラジオから流せるようになり、またインターネットを経由し全国で宮古災害 FM が聴けるようになりました。

みやこ災害 FM では応援メッセージもメールで受け付けています。ぜひ読者の皆様も声のメッセージを送ってみてはいかがでしょうか。

[miyakofm774@gmail.com](mailto:miyakofm774@gmail.com)



## お知らせ 市民活動のススメ講座

### 東日本大震災

### 力になりたい！ でも、どうしたらいい？

被災地に  
あなたの想いを  
届けよう



報告 阿部真理子さん  
(東北広域震 害 NGO  
センター事務局)  
逗子から支援活動に  
参加した方など

日時：6月11日(土)  
13:00～16:00

場所：市民交流センター会議室

対象：市民活動団体、ボランティア団体、その他  
市民活動・ボランティア活動に興味ある人  
定員：先着 60 人 \*要約筆記・手話通訳あり  
\*託児(先着5名…申込締切6月6日(月))  
申込：6月8日(水)までに市民協働課へ  
TEL : 046-873-1111(内線 7824)  
FAX : 046-872-3003  
MAIL : siminkyoudou@city.zushi.kanagawa.jp

## 音楽のまちづくり 東日本大震災 チャリティコンサート

東日本の被災者の方々のために 1 年間チャリティ・コンサートを開き、音楽を通して支援の輪を広げていきます。  
小さな町の小さな支援ですが、演奏や歌をたっぷり楽しんでください。

- |          |         |                |
|----------|---------|----------------|
| 6月11日(土) | 午後4時～5時 | 徳永桃子(ソプラノ)     |
|          |         | 徳永洋明(キーボード)    |
| 7月2日(土)  | 午後5時～6時 | 佐藤悠紀(ヴァイオリン)   |
|          |         | 西 優樹(キーボード)    |
| 9月10日(土) | 午後5時～6時 | 井上八世以(ヴァイオリン)  |
|          |         | ロホマン真由美(キーボード) |
| 10月8日(土) | 午後5時～6時 | 山瀬香緒(ソプラノ)     |
|          |         | 池浦七菜子(キーボード)   |

場所：カフェ・キナ(銀座通り)  
参加費：1,600 円(ドリンク付き)  
この中から 500 円を  
日本赤十字社に寄付  
問合せ：逗子サロンコンサート(松本)  
0467-24-6043  
080-5640-6043

節電実施のため、皆様にご不便をおかけしていますが、ご理解とご協力をお願いいたします。